

2021 年度テーマ特集「新しい計量的語彙研究」への投稿論文募集のお知らせ

計量国語学会では、2016 年度よりテーマ特集を始めました。2020 年度テーマ特集「計量的言語データ分析と日本語教育」に続き、2021 年度テーマ特集への投稿を下記の通り募集いたします。

テーマ特集タイトル 新しい計量的語彙研究

趣旨

語彙研究は、その対象となる要素が多いことから、研究手法として計量的なアプローチをとることが多い。近年、無償で使える形態素解析ツール、統計ソフト、分析ツールが普及し、これまで一部の研究者しか手が出せなかった計量的な研究が身近になってきた。計量的語彙研究の裾野が確実に広がっている現在、これらの環境を活かした新しい展開が求められる。例えば、従来の研究を新しいデータに適用し、オリジナルな知見を得た研究、従来質的に捉えられてきた言語現象を語彙的な観点から量的に把握するための指標の提案、日本語への適用事例の少ない研究手法の紹介、言語研究における他の研究分野で行われている方法論の応用などである。対象は現代日本語に限らず、外国語との対照や古典も視野に入れる。

このような幅広い可能性を念頭に置きつつ、本誌は「新しい計量的語彙研究」という特集を組むこととした。本特集では以下のような論文を一般投稿として募集する。

- (1) 従来の研究を新しいデータに適用した研究事例。
- (2) 語彙に関する新たな指標や方法論、言語モデルの提案（従来の手法の改良を含む）。
- (3) 言語研究における他の研究分野の手法を応用した分野横断的研究。
- (4) 日本語以外の言語との対照による計量的語彙研究。

スケジュール

2020 年 3 月 20 日 投稿受付開始

2021 年 3 月 20 日 投稿受付終了

2021 年 12 月下旬 33 巻 3 号に掲載

（査読で改稿に時間を要した場合、次号以降の掲載になることがあります）

テーマ特集原稿投稿宛先

submission@math-ling.org

通常の投稿先と同じです。投稿時にテーマ特集への応募であることを明記してください。テーマ特集への投稿についても一般の投稿と同じように査読を行います。今回の投稿カテゴリは、「論文A」「論文B」「研究ノート」「研究資料」「書評・文献紹介」のいずれかとなります。

投稿と同時に当学会に入会することができます。その場合は、学会事務局にもメールでご一報ください。事務局のアドレスは、office@math-ling.org です。